

令和2年12月7日  
九州地方整備局

## 産学官が一体となって九州における i-Construction を強力に推進します ～令和2年度産学官連携会議を開催～

九州地方整備局では、建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」の取り組みとして、起工測量、設計、施工、施工管理、検査の一連のステップでICT※を活用するICT活用工事を推進中です。

建設現場の生産性をより一層向上させるために、産学官が一体となって議論し、新たな行動につなげる場として、「産学官連携会議（ICT・標準化作業部会）」を設置しています。令和2年度産学官連携会議を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

※ICT：Information and Communication Technology＝情報通信技術

### 開催概要

#### 1. 日時

令和2年12月14日（月） 14：00～（2時間程度）

#### 2. 場所

リファレンス駅東ビル3階 会議室H-2  
（福岡市博多区博多駅東1-16-14）

#### 3. 出席者

産（土木関係各協会等）  
学（九州大学、九州共立大学）  
官（九州地方整備局、九州各県、政令指定都市）

#### 4. 会議概要

別紙-1のとおり

#### 5. その他

会議は非公開とします。カメラ撮影は、冒頭から座長挨拶までとします。  
取材については、会議終了後に事務局にて応じます。

#### お問い合わせ

国土交通省九州地方整備局（代表番号：092-471-6331）

企画部 施工企画課長 まつおか まさひろ 松岡 雅博 直通番号：092-476-3547（内線：3451）

企画部 建設専門官 ぼん かずみ 伴 和美 直通番号：092-476-3547（内線：3454）

# 産学官連携会議（ICT・標準化作業部会）



日時：令和2年12月14日 14：00～16：00

場所：リファレンス駅東ビル3階 会議室H-2

## 次 第（案）

1. 座長挨拶
2. 最新の取組状況の共有  
i-Construction に関する話題提供
  - ①ICT 施工の取組状況
  - ②令和3年度 ICT 施工拡大予定工種
3. ICT 土工の地方自治体への展開・支援  
ICT 施工技術者支援者育成の取組
4. i-Construction 教育の充実  
技術講習会の開催に関する報告等
5. 討 議
  - ①行動計画 2020 の各団体等の取組に関する報告と共有
    - ・行動計画への取組状況
  - ②地方自治体への普及促進に向けた具体的な連携等
    - ・各自治体からの取組事例の紹介
    - ・各自治体からの連携・要望事項等
  - ③2021 年度 重点行動目標の設定
6. その他
7. 閉 会

## 九州地方整備局 i-Construction推進会議

i-Constructionを進めるための行動方針等を検討・発信

- ①ICTの全面的な活用に関する事項
- ②規格の標準化(コンクリート工)に関する事項
- ③施工時期の平準化に関する事項

本会議

会長：局長  
副会長：副局長

幹事会

幹事長：企画部長  
副幹事長：企画調整官

※必要に応じ**作業部会**を設置

産学官連携会議  
(ICT・標準化作業部会)

### 各会議等との連携

①技術活用促進会議

②規格の標準化

③施工時期の平準化  
「九州ブロック発注者協議会」

## 設置目的

連携会議は、産・学・官で建設現場の生産性を向上させるため、関係者間で情報を共有し、行動方針等のフォローアップにつながる対話の場として、九州地方整備局i-Construction推進会議の円滑な運営に資することを目的とする

## メンバー

- <学 識>九州大学 三谷教授、九州共立大学 水井講師 （2名）
- <行 政> 企画部長、企画調整官、河川調査官、道路調査官、港湾空港企画官、九州技術事務所長、下関港湾空港調査技術事務所長 （7名）  
九州各県・政令指定都市（7県、3市）
- <特殊法人等> (独)水資源機構、西日本高速道路(株)、福岡北九州高速道路公社 （3名）
- <関係団体> 日本建設業連合会、日本道路建設業協会、建設産業専門団体連合会、九州地区土木施工管理技士会連合会、現場技術土木施工管理技士会、建設コンサルタンツ協会、全国測量設計業協会連合会、九州建設業協会、九州建設青年会議、日本建設機械施工協会、日本建設機械レンタル協会、港湾技術コンサルタンツ協会、日本埋立浚渫協会 （13名）

## 会議内容

- ① i-Constructionに関する最新の取組状況の共有
- ② ICT施工の地方公共団体等への展開・支援
- ③ i-Construction教育の充実
- ④ 各種討議